

平成 30 年度 アセンブリⅡ プロジェクト申請書

プロジェクト	スペシャルオリンピックス・愛知 “ボッチャ”
主な活動場所	<input type="checkbox"/> 学内 <input type="checkbox"/> 病院内 <input checked="" type="checkbox"/> 学外
担当教員	[所属・氏名] 医療科学部・臨床検査学科 柳田隆正
内 容	[プロジェクトの概要] ボッチャはヨーロッパで重度の四肢に機能障害がある障害者のために考案されたスポーツです。リオデジャネイロパラリンピックで銀メダルを獲得しメジャーなスポーツになりつつある。ボッチャプログラムにボランティアとして参加する。
	[具体的な活動内容] 活動場所は刈谷市心身障害者福祉会館 1 階体育館で活動を行う。 必ずトレーニングウェアにて、準備体操を行いボッチャの青、赤の玉を至近距離から転がしてゲーム感覚を養う。アスリートと同じトレーニングを行う。終了後コーチと一日の気づきを話し合う。
	[活動に参加することで得られるスキル（社会人基礎力）] 知的障害者（アスリート）との関わりの中で、コミュニケーション能力を高めることができる。アスリートと接することでチームの中でお互い理解しあう貴重な体験ができる。アスリートから教えられることもたくさんある。（状況判断能力、柔軟性、実行力、社会適応力）
	[受け入れチーム数] ※ 5～8名／1チーム _____ 1 _____ チーム 【プロジェクト全体で _____ 8 _____ 名】
	[活動を予定している時間帯や日付など] 活動日は日曜日、13：00～15：00 まで行う。 活動日時は、5 月～7 月まで 4 回～5 回実施される。
	[その他] 医学部・医療科学部の学生には自主性、行動力、実行力を高めるためにアセンブリⅠのニュースポーツ班でボッチャ競技指導も行う。